



芭蕉記念館

2020年

8月10日 発売

10月1日 木 19:00開演

松尾芭蕉が深川の地から旅立った「おくのほそ道」をモチーフにしたピアノコンサート。芭蕉や俳句、文学をキーワードに選んだクラシックの名曲と、「おくのほそ道」を音楽で表現した作品を朗読とともにお送りします。

# 奥の細道 ピアノコンサート

芭蕉とクラシック音楽の出会い

ピアノ：川崎 翔子  
朗読：新城 彰

プログラム ドビュッシー／牧神の午後への前奏曲、リスト／巡礼の年第1年より「オーベルマンの谷」、柏木俊夫／芭蕉の奥の細道による気紛れなパラフレーズ ほか



SHOKO KAWASAKI

© Fumiko Tagami



中川船番所資料館

2020年 10月24日 土

8月10日 発売

14:00開演

# 水辺にまつわるカンツォーネ

水の都ヴェネツィアの情緒と運河の町 江東

歌・ギター：青木 純  
ギター：柴田 杏里

東京湾に面し運河が特徴の江東区と、「水の都」ヴェネツィアやナポリ湾を有するイタリアには、水運とともに発展した共通点があります。そんな水の縁をコンサートにしました。イタリア連帯の星騎士勲章を受章しカヴァリエーレ（騎士・ナイト）に叙せられた青木純氏の、海、川、運河、船（舟）にまつわるカンツォーネをお楽しみください。

プログラム ギョンドリ・ギョンドラ、遙かなるサンタルチア ほか



JUN AOKI



深川江戸資料館

2020年 12月12日 土

9月10日 発売

14:00開演

# 江戸につながるヴァイオリンの調べ

江戸時代にヨーロッパで響いた音色を求めて

ヴァイオリン：小野 明子 ピアノ：ゴウ 芽里沙

日本で初めて作られたヴァイオリンは、深川の三味線職人が手掛けたとされています。江戸時代の薫りが残る明治初期の江東で、日本の西洋音楽が幕を開けたのです。天保年間の町並みを再現した深川江戸資料館にちなんで、江戸時代後半から明治にかけてのヨーロッパをイメージしたプログラムでお送りします。

プログラム 幸田 延／ヴァイオリン・ソナタ第2番、メンデルスゾーン／歌の翼に、J.シュトラウスⅡ世／美しく青きドナウ ほか



AKIKO ONO

## ティアラ こうとう 小ホール

(都営新宿線・東京メトロ半蔵門線「住吉」駅A4番出口徒歩4分)  
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため定員を制限して販売します。

全席指定  
(各公演とも)

3,000円

特典！  
各資料館の  
観覧券つき

ティアラこうとうチケットサービス (9:00～21:00)  
第1・3月曜日休館  
03-5624-3333 <https://www.kcf.or.jp/tiara>

江東区民 2,800円 ティアラ友の会 2,700円

※未就学児のご入場はご遠慮ください

企画・主催：公益財団法人  
江東区文化コミュニティ財団 ティアラこうとう

助成：



文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)  
独立行政法人日本芸術文化振興会



江東区文化プログラム  
KOTO CITY CULTURAL PROGRAM

# ティアラこうとう × 江東歴史3館シリーズ

江東区では、今年12月に俳聖・松尾芭蕉を顕彰する全国のゆかりの地が集う「奥の細道サミットin江東」が開催されます。ティアラこうとうでは、これを記念して3つの歴史資料館をテーマにコンサートを行います。この機会に江戸情緒豊かな江東の歴史に親しんでみてはいかがでしょうか。

## 10月1日 木

### 川崎 翔子(ピアノ)



東京都江東区出身。2011年にポリーノ国際コンクールで優勝、イタリア地元紙などで絶賛され、コンクール優勝記念リサイタルは現地でテレビ放映される。その他、マッサローザ国際コンクール、Musikpreis des Kulturkreis Gasteig、安川加壽子記念コンクールをはじめとする国内外の数々のコンクールにおいて優勝、入賞。日本音楽コンクール入選。ドイツ、オーストリア、スイス、イタリア、スペイン、ベルギー、スロバキア、ポーランド、アメリカ、キューバ、韓国でのオーケストラとの共演やリサイタル、音楽祭への出演、レクチャーなど各地で高い評価を得る。2016年、現代を代表するアメリカの作曲家スティーブ・ライヒの立会いのもと演奏した作品はドイツのARDバイエルン・ラジオ放送において放送される。主なCDに「クワイターの記憶」、「VISIONS I-Dream (夢幻)」(Studio N.A.T.)。共に多くの新聞、音楽雑誌等で高い評価を得る。2013年、新進音楽家を顕彰するために設けられた「クラチア音楽賞」の第一号受賞者。

東京藝術大学音楽学部器楽科を卒業、同大学院修士課程を首席で修了、クワイター賞受賞。同大学院にて博士号を取得し博士課程修了。博士課程在籍中より渡独。ミュンヘン国立演劇大学修了。近年では、ドイツと日本各地において学校でのアウトリーチだけでなく、養護施設などでの福祉的な演奏活動も積極的に行なっている。G.Henle出版社、G.Henle Verlagの楽譜アプリ「ヘンレライブラリー」公式プロモーション・マネージャーに任命される。ミュンヘン国立音楽演劇大学、ルードヴィヒ・マキシミリアン国立大学(バイエルン州演劇アカデミー併設)にて後進の指導にあたりながら、日本とドイツを拠点に国際的に演奏活動を展開している。  
<http://shoko-kawasaki.info>

### 新城 彰(朗読)



1944年京都府生まれ。桃山大学経済学部卒業。1967年関西新劇・仮面座入団、その後上京し、新劇場・養成所・武智歌舞伎塾等を経てテレビ・映画・舞台・CM等に出演。1989年、一人芝居を目指し「新城彰事務所」を設立。1992年、若手育成と「かっぱ」との出会いにより、劇団かっぱ倶楽部設立。1996年、角付けの「鳥追い」に興味を持ち、鳥追い女を舞台、街角において上演。以来現在に至るまでテレビ・映画・一人芝居・民話朗読劇・児童や江戸鳥追いをテーマに活動中。

## 10月24日 土

### 青木 純(歌・ギター)



1976年国立音楽大学声楽科卒業後イタリアに1977年から3年間留学。スカラ座のプリマ、マリ・アルイーザ・チオーニ、エンリコ・ベッシーナ氏らに師事。1980年に帰国後1981年オペレッタ「ハンガリー物語」ジュバン伯爵役でデビュー。東宝ミュージカル「マイ・フェア・レディ」フレディ役でミュージカル界にもデビュー。「ラ・マンチャの男」「ゼアミ」「賢者の贈り物」「うたよみざる」(主役・芸術祭賞受賞作品)等多数のオペラ、オペレッタ、ミュージカルに主要な役で出演。新聞、演劇誌などの劇評で高い評価を受けた。

舞台出演と平行してカンツォーネ歌手としても演奏活動を行う。1985年自身初となるギター伴奏と自らのギター弾き語りによるカンツォーネ・ナボレターナのみのコンサートを開催。以降数多くのコンサートを開催し、自ら友谷達則のペンネームで訳詞を行い、我が国にほとんど知られていなかった名曲の演奏を行った。

長年にわたり多くのナボリのカンツォーネを我が国に紹介してきたことを始め、イタリアと日本の文化交流と友好発展に対する功績を認められ、イタリア共和国大統領より、<イタリア連帯の星騎士勲章>を受章しカヴァリエーレ(騎士・ナイト)に叙せられた。2016年より毎年ナボリ市の歴史的建造物を会場としてカンツォーネのリサイタルを行い好評を博している。カンツォーネ・ナボレターナを海外にも広め、ナボリの伝統的芸術文化の普及に尽くしたという功績により、2019年、第14回「マサニエロ賞」、第1回「マストロ・マシエロ・マンドリーノ賞」をW受賞し、それぞれ記念演奏を行った。また日本歌曲、童謡、外国歌曲、ミュージカル、オペレッタ・ナンバール等のレパートリーも多く持ち、数多くのコンサート、ディナーショー、CD録音等を行う。

### 柴田 杏里(ギター)



1951年生まれ。音楽家の両親のもと、3才よりヴァイオリン、ピアノを始める。14才の頃ビートルズに憧れ、エレキギターを独学で始める。高校2年よりクラシックギターを奥田純正氏に師事。高校卒業と同時にスペインに留学。マドリード王立音楽院ギター科を首席で卒業。成績優秀者による首席決定コンクールの審査員であったナルシン・イ・エベス氏のアドバイスにより、同氏に師事。82年の帰国までに第4回マヌエル・パウラ・ギターコンクール、第12回F.ターゲル国際ギターコンクールに日本人として初めての第1位入賞を果たしヨーロッパでの邦人ギタリストの評価を格段に高めるところになる。帰国後はソロ活動と共に邦楽アンサンブルとのセッションや、クラシックに限らず、ほとんどあらゆるジャンルの楽器とのアンサンブルを展開しており、伴奏ギタリストとしても評価が高い。

## 12月12日 土

### 小野 明子(ヴァイオリン)



2000年メニューイン国際ヴァイオリンコンクールで優勝し、英国紙「ザ・タイムズ」の一面トップを飾り一躍注目を集める。江東区出身。12歳で英国単身留学し、メニューインに7年間師事。文化庁芸術家在外研修員としてウィーン国立音楽大、同大学院で学ぶ。ピオツィ・バルセシア、フォーバルスカラシップ・ストディヴァリウス等のコンクールで優勝。またエリザベート王妃、バガニーニ、シゲティ国際コンクール等に入賞。1998年、UNICEFガラコンサートにてメニューイン指揮/エッセン・フィルと共演し、欧州デビューを飾る。同年、ニューヨーク国連本部で行われた「世界人権デー発足50周年記念会議」に招かれ、パッパ「バルティータ」を演奏。これまでワイマル響、ベルギー国立管、リール国立響、ロンドン室内合奏団、リトアニア室内合奏団、サンカルロ歌劇場管、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京交響楽団、新日本フィル、大阪フィル等と共演。

Y.メニューイン、D.シュワルツブルグ、M.フリッセンシュレーガー、小林武史、小林健次の各氏に師事。ソリスト活動の傍ら、国内外のゲスト・コンサートマスター、室内楽奏者、教育者として力を注ぐ。2016年、ケンブリッジ大学の協力のもとMusicSpace夏期講習を立ち上げる。佐渡裕氏率いるスーパーキッズ・オーケストラ、ティアラこうとうジュニアオーケストラ特別指導者。(財)地域創造・公共ホール音楽活性化事業登録アーティスト。2018年に発売したCD「霧の中から〜英国ヴァイオリン曲集」は「レコード芸術誌」特選盤に選ばれる。野平一郎氏と奏でるCD「ツィゴイネルワイゼン」に「ROMANCE」好評発売中。メニューイン音楽院、ギルドホール音楽院ヴァイオリン科教授。  
<https://www.akiko-ono.com/>

### ゴウ 芽里沙(ピアノ)



鹿児島市出身。14歳で単身、英国ユード・メニューイン音楽院に留学。その後ベルリン芸術大学・同大学院にて学び、2016年ドイツ国家演奏資格取得。在学中にベルリン芸術大学ピアノ伴奏助手を務める。これまでに下園たか子、桃坂寛子、ルース・ナイ、パスカル・ドゥヴァイヨン、村田理夏子、アクセル・パウニ、エリック・シュカルダーの各氏に師事。2008年アルトゥール・シュナーベルコンクール最高位受賞。2010年霧島国際音楽祭賞受賞。2013年エピナル国際ピアノコンクール第3位受賞。第39回鹿児島市春の新人賞受賞。2013年パウラ・サロモン・リンドベルグ歌曲コンクールベスト・ピアノ賞受賞。ソリストとして鹿児島交響楽団、コロッセ国立管弦楽団、九州交響楽団などと共演。国内外各地にてソロリサイタルを行うほか、リートデュオとしても活動。2017年1月にStudio N.A.TよりソロCD「CHOPIN」を発売、レコード芸術誌にて「心のままに生み出された素晴らしいデビュー盤」と評される。2016年より東京在住。  
<https://www.melissagore-piano.com/>

### 《ご来場のお客様へのお知らせとお願い》

お客様に安心してお楽しみいただけるよう、新型コロナウイルス感染拡大防止のための対策を講じて開催いたします。座席は間隔をあけての販売となります。ご来場の際には体温チェック、マスクの着用、間隔をあける等のご協力をお願いいたします。また、万が一会場から感染者が出た場合にはご来場者のお名前、連絡先を保健所等の公的機関へ提出することをご了承ください。



TEL135-0002 東京都江東区住吉2-28-36  
TEL03-3635-5500 FAX03-3635-5547  
<https://www.kcf.or.jp/tiara/>

- 東京メトロ半蔵門線、都営新宿線「住吉」駅 A4出口から徒歩4分
- 都バス  
(東22) 錦糸町～東陽町(東京駅丸の内北口)「住吉駅前」下車 徒歩5分  
(錦11) 錦糸町～築地駅「住吉駅前」下車 徒歩5分  
(錦28) 錦糸町～東大島駅「江東公会堂前」下車 徒歩1分

※駐車場は収容台数に限りがありますので、他の交通機関をご利用いただくようお願いいたします。

